

第 38 回全国高校生躰道優勝大会

大会実施要項

本要項に基づき大会を実施致しますので、記載内容を踏まえて稽古、審査等をご計画頂き、各種目にエントリーして下さい。なお、「出場申込書」等の提出締め切りを厳守の上、積極的に参加されますようお願い申し上げます。

大会会長
大会実行委員長

工藤 善己
小林 学

(1) 大会運営・進行概要

1. 主催と後援

主催：NPO法人日本躰道協会

後援：スポーツ庁・埼玉県・埼玉県スポーツ協会（予定）

公認：一般社団法人日本武藝躰道本院

2. 開催日時：令和元年8月4日（日）

3. 大会会場：埼玉県立武道館

〒362-0032

埼玉県上尾市日の出4-1877 TEL048-777-2400

[電車]JR高崎線「上尾駅（東口）」下車、徒歩約25分

[車]圏央道 桶川加納I・Cより約25分

東北自動車道 岩槻I・Cより約20分

4. 集合場所・時間 入館時間

	集合時間	入館時間	集合場所
審判・大会役員	午前7:55	午前8:00	埼玉県立武道館 正面入口
出場選手	午前8:05	午前8:10	
観客	午前8:15	午前8:20	

※ 大会役員、選手共に入館5分前の集合となります。点呼、注意事項伝達等は、入館後にメイン会場で行いますので、集合後、開場したら係員の指示に従い、順次入館してください。

入館後は更衣室や観覧席にて速やかに躰道着に着替え、午前8:30までに競技コートに集合して下さい。選手全員で準備体操を行った後、諸注意事項の伝達を行います。

5. 選手変更

出場選手の変更は一切できません。

6. 競技開始：午前9時00分（予定）

体操終了後、「競技スケジュール」の一番初めに開始する種目に出場する選手は指定された競技コートへ集合し、選手係の点呼を受けるとともに指示に従って下さい。

その後の競技に出場する選手は、それぞれの競技の**開始予定時刻の10分前までに集合**して下さい。但し、館内放送があった場合には、その指示に従って下さい。

7. 開会式：午後1時00分～午後1時30分（予定）

点呼終了後、役員の手指示に従って北海道地区から順次整列して下さい。

8. 閉会式

全競技終了後、役員の手指示に従って閉会式と同様に整列して下さい。

9. 表彰式：閉会式の中で、全種目の表彰を行います。

(1) 個人種目・・・優勝選手・第2位の選手・第3位の選手のいずれにも

賞状・メダルを贈呈します。

(2) 最優秀選手・優秀選手・・・賞状・盾を贈呈します。

10. 会場の撤去

閉会式終了後全員で会場の撤去を行いますので、会場近郊の各県地区は全員速やかに協力するようお願い致します。大会進行役員は、それぞれが使用した備品をチェックし収納ケースに保管すると共にその他の備品類の梱包・搬出作業を行って下さい。

(2) 競技について

1. 競技種目と出場枠

※資格から外れている選手の出場は一切認めませんので、間違いのないよう確認をお願い致します。

出場種目	出場枠	出場資格	注意事項
男子個人実戦競技	なし	2級以上	面ピット（段位：選択可 級位：着用厳守） プロテクター着用 試合時間 予選 1分30秒 決勝・三位決定戦 2分
男子個人法形競技	なし	2級以上	1・2回戦 変体 3回戦以降 体から自由選択
女子個人実戦競技	なし	2級以上	面ピット（段位：選択可 級位：着用厳守） プロテクター着用 試合時間 予選 1分30秒 決勝・三位決定戦 2分
女子個人法形競技	なし	2級以上	1・2回戦 変陰 3回戦以降 陰から自由選択
男女級位法形競技	なし	3・4級	男子：1・2回戦 運・変体から選択 3回戦以降 旋・運・変体から選択 女子：運・変陰から選択 3回戦以降 旋・運・変陰から選択
男女新人法形競技	なし	5・6級、 無級	男子：旋・運体から選択 女子：旋・運陰から選択

※1. 出場選手の段・級位は、申し込み日現在のものとしします。
(大会日までに昇級見込みでの申し込みは不可)

※2. 実戦競技の競技時間は、男女ともに予選 1分30秒、決勝・三位決定戦 2分。
予選での延長戦は行いません。

2. 出場資格と制限

(1) 出場資格

日本剣道協会に登録されている道場または高等学校剣道部に所属する高校生であること。また令和元年6月分(第1期)までの協会費が登録時より継続的に支払われていること。

(2) 出場制限

なし

3. 選手の遵守事項

(1) 出場選手は「剣道五条訓」を練習しておいてください。

(2) 大会当日には、「健康保険証」を必ず持参してください。持参せずに写しで治療を受ける場合、一部の病院では医療費の全額支払いを求められる場合があります。なお、大会に出場した選手は、実行委員会の手配にて保険にご加入頂きますので、大会中の怪我による治療に対して保険申請を行いたい場合は、実行委員会までご連絡下さい。

(2) 出場選手は日本剣道協会公認の剣道着を着用してください。剣道着の左右の上腕部に個人名を入れることや、一般的な常識範囲内のマークを取り付けることは認められています。

(3) 出場選手は、剣道着の背面部に所属する都道府県地区名のゼッケンを必ずつけてください。ゼッケンの無い選手の出場は認めませんので注意してください。なお、ゼッケンの大きさは、縦7cm×横20cmとし、白い布地に黒字(漢字)とします。

(4) 実戦競技に出場する選手は、日本剣道協会公認の面ピット(段位は任意)と指定されたプロテクターを必ず着用してください。なお、プロテクターは1階競技会場に入場する前に着用し、会場での取り付けは一切しないようにお願いします。

※面プロテクターについて、怪我等の理由によりドクターからの特別な指示がある場合は、事前にご連絡ください。実行委員会及び日本剣道協会審判局で検討させていただきます。

(5) 選手係が点呼を取る時点で集合していない選手は棄権とみなされますのでご注意ください。

(6) 出場選手は、自身の段級位に合致した帯を着用してください。

以上の規定に違反すると失格となりますので、注意してください。

更に、以下の場合も出場できないので注意してください。

- ・左胸部の「剣道」のマークを他のものに替える。
- ・袖口や袴を、短く切ったり捲ったりする(中段構えの際に、肘が出たりふくらはぎが出ているものは違反と見なします)。

4. 競技の判定

本院公認審判(研修生も含む)に審判を依頼し、「審判規定」に則って各競技の判定を行います。各競技の結果に従って、「最優秀選手・優秀選手※1」を決定します。

※1「最優秀選手・優秀選手」

最優秀選手は1名、優秀選手は2名を上限として、大会会長・審判長の協議によって選出決定します。

なお、試合の状況により、該当選手がいない場合もあります。

(3) 関係書類の提出と大会出場費の納付

1. 提出すべき関係書類と作成者

No,	書類名称又は連絡内容	作成者	備考
(1)	大会申込書・昼食弁当注文	代表者	データ (Excel) 提出※郵送 FAX 可

2. 提出期限

- ・(1) について、令和元年6月30日(日)までに提出して下さい。
*提出期限が過ぎた場合は、出場を一切認めませんのでご注意ください。

3. 提出先

- ・(1) については下記までお送り下さい。
※郵送または FAX でも可。

NPO法人日本躰道協会 MAIL: office@taido.gr.jp 〒164-0011 東京都中野区中央5丁目38-13 エスエス10 A702号室 TEL: (03)5342-2322 / FAX: (03)5342-2321

提出書類・必要連絡内容 一覧

- (1) 大会出場選手申込書 <郵送・FAX・Excel データ提出> **提出期限：6月30日必着 厳守**
 - ・出場資格と現在段級位を必ずご確認いただき、所定の事項を入力して、Excel データ・郵送・FAX にて提出してください。
 - ・会員番号を必ず記載して下さい。
 - ・同種目2名以上出場の場合は、実力順に1・2・3と記載して下さい。
 - ※申込み〆切時点で、出場資格を満たしていない者の出場は一切認めません。
 - ・大会出場選手申込書には、昼食弁当注文数量入力欄があります。
大会当日の昼食弁当(お茶付き)を希望する団体は必要数量を入力の上、提出して下さい。
なお、昼食代金(1食800円×必要数量)は大会出場費の納付指定口座へ出場費と合わせて6月30日(日)までに振り込んで下さい。

4. 大会出場費の納付

出場費	5,000円(傷害保険料を含む)
-----	------------------

※棄権による返金は一切ありません。

大会出場費は、令和元年6月30日(日)までに下記口座へ振り込みで納付して下さい。

①郵便振替の場合

00120-0-40646

名義 特定非営利活動法人 日本躰道協会

②銀行振込の場合

ゆうちょ銀行 ○一九店（ゼロイチキュー店）

当座 0040646

名義 特定非営利活動法人 日本躰道協会

(4) その他

1. 個人情報の取り扱い

NPO法人日本躰道協会は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を順守し、以下の(1)～(3)の目的においてのみ、今大会へ出場を申し込む選手の個人情報を取り扱います。なお、大会への出場を申し込まれた時点で、当該事項に了承いただいたものと致します。

- (1) 取得した個人情報を資格審査、大会情報の編成及び作成、記録発表、公式ホームページその他大会運営及び運営に必要な情報連絡に利用します。また主催・後援媒体等による報道目的の取材、協賛・協力・関係団体によるサービスの提供等に利用することがあります。
- (2) 本大会の映像・写真・記事・個人記録等は、NPO法人日本躰道協会が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがあります。
- (3) 競技者は、本大会に関する著作権、肖像権その他一切の知的財産を、大会参加の時点でNPO法人日本躰道協会に無償にて譲渡するものとします。競技者はNPO法人日本躰道協会または第三者による知的財産の利用につき、著作権人格権を行使しないものとします。従って、NPO法人日本躰道協会は競技者に事前に通知することなく、また、改めて承諾を得ることなく、NPO法人日本躰道協会の判断により無償かつ自由に、NPO法人日本躰道協会または第三者をして、本大会に関する著作権物を自由に配信、複製、加工、削除、編集、頒布、二次著作物の作成その他の方法で利用することができるものとします。

2. 大会保険について

今大会に出場する選手は、実行委員会で保険に加入します。大会中に怪我をされた選手は、実行委員会までお申し出下さい。保険内容に関しては別途詳細をお送りいたしますので、各団体の責任者・選手の方は申し込むまでに必ず確認して下さいますようお願い致します。

実行委員会から治療費実費をお支払いする事はできませんので、ご理解頂いた上でお申し込みされますようお願い申し上げます。

3. 宿泊の手配

各都道府県地区で手配を行って下さい。

4. ゴミ回収について

協会に注文された弁当の容器は、指定場所へ収集していただければ弁当業者が回収致します。それ以外の持ち込みゴミは全て各団体でお持ち帰りください。